

広報 にしあいつ

お知らせ版 2021
11/15
No.208



複合的な災害を想定し、対応を確認

有事に備え 西会津町総合防災訓練

10月24日、奥川みらい交流館周辺を会場として令和3年度西会津町総合防災訓練が実施されました。訓練には、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、町消防団や町職員などの関係者が参加しました。

今回の訓練は、新型コロナウイルス感染症が収束しない中、台風による大雨や地震が発生し、町内に土砂崩れや倒壊家屋などの被害が発生したことを想定し行われました。

この日は、災害応急対策に関する協議を行う災害対策本部設置訓練などのほか、喜多方消防署による孤立者救出訓練では、奥川みらい交流館の屋上から救助を行う本番さながらの訓練も行われました。また、民生児童委員や町消防団員の誘導による避難訓練や、感染症対策を意識した避難所の開設・運営、町消防団女性消防隊と赤十字奉仕団による炊き出しなども行われました。実践的な訓練を通じ、参加者はコロナ禍における災害時の対応について確認しました。